開発途上国の持続可能な発展を支える投資
世銀債

INTERNATIONAL BANK FOR RECONSTRUCTION AND DEVELOPMENT
WORLD BANK

目次

- 世界銀行とは
- 世銀債の強み
- 様々な投資機会を提供する世銀債
- 持続可能な開発目標（SDGs）の視点に立った投資家とのエンゲージメント
- 別添: プロジェクト事例集

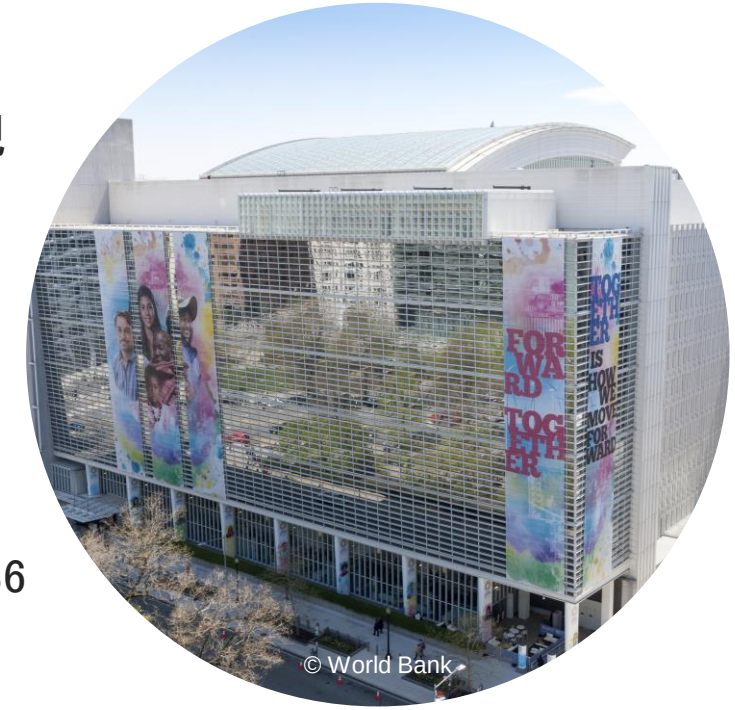
THE WORLD BANK
Treasury

世界銀行とは

THE WORLD BANK
Treasury

世界銀行について

- **189ヵ国**が加盟する国際機関です。（加盟国が融資の対象）
- 世界中で「**極度の貧困を撲滅**」し、「**繁栄の共有**」を持続可能な形で実現することを使命としています。世界銀行が掲げるこの 「2つの目標」 は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）とも連携しています。
- 世界最大の国際開発金融機関で、75年以上にわたり途上国の開発プロジェクトへの融資を行っています。
- 約2,400億ドル（*約35兆円）を77カ国に融資しています。*1ドル145円換算
- 本部所在地は米国ワシントンD.Cです。(職員数：約1万2,000人、オフィス数：136か所）
- 上位出資国は米国、日本、中国、ドイツ、英国、フランスです。
- 世界銀行の正式名称は国際復興開発銀行(**IBRD**)で、潤沢な資本金と堅実な財務方針によるAAA/Aaaの格付けを取得しています。



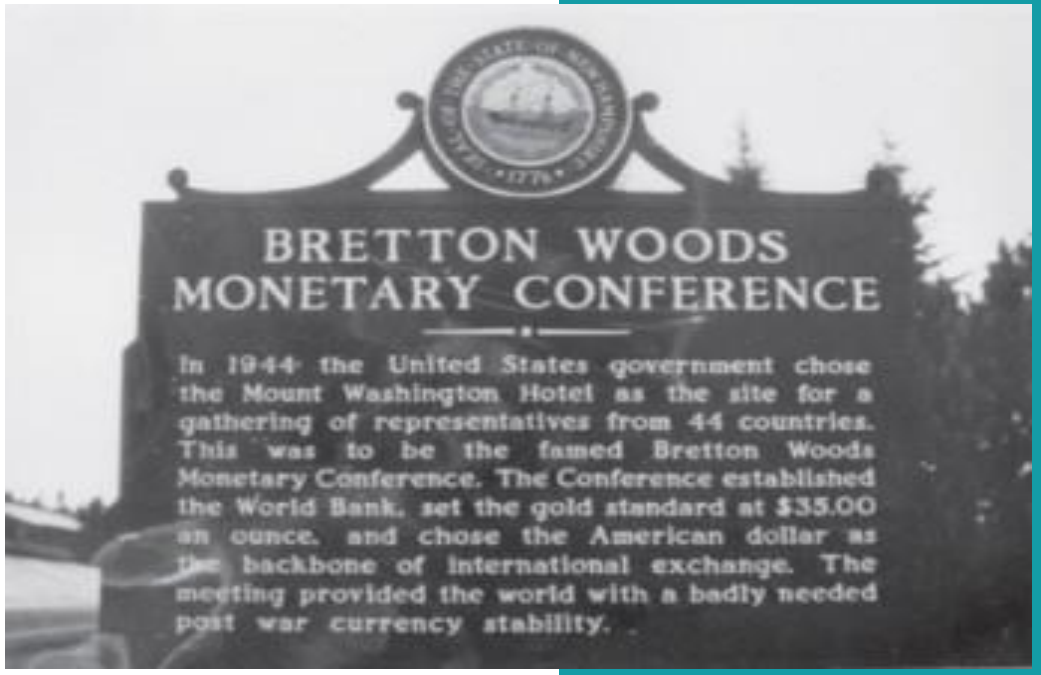
World Bank Headquarters
Washington, DC

THE WORLD BANK
Treasury

世界銀行の歴史

1944年、戦後の世界経済の安定と復興を目的に国際復興開発銀行(IBRD)が設立されました。以降、IBRDは「世界銀行」と呼ばれるようになりました。

- 加盟国からの出資金を後ろ盾として、開発途上国向け融資のための資金を民間金融市場から借入れることで、**政府からの資金供与だけに依存しない自立運営**を行っています。
- 最初の融資は、フランスなどヨーロッパ諸国の戦後復興のために行われました。その後、日本やその他の加盟国向けの融資が実行されました。
- 1960年代に入ると、世界銀行は支援の目標を**開発途上国の貧困撲滅**とし、一定以上の信用力のある開発途上国に対し、民間金融市場での金利をベースとした融資を行うようになりました。



THE WORLD BANK
Treasury

世界銀行グループ

IBRD
国際復興開発銀行

中所得国の政府に融資

世銀債の発行体

IDA
国際開発協会

低所得国政府への無償供与
及び融資

加盟国政府からの直接資金調達
並びにIDA債発行（144A/RegS）

IFC
国際金融公社

開発途上国の民間企業への資金供与

IFC債の発行体

MIGA
多数国間投資
保証機関

開発途上国への海外直接投資を促進すべく、投資家に政治リスク保険（保証）を提供

ICSID
投資紛争解決国際
センター

国際投資紛争の調停と仲裁を行う場を提供

IBRD・IDA・IFCはそれぞれがAAA/Aaaの最高格付を取得しています。開発途上国支援を共通目標としていますが、三者間に直接的な資本関係は無く、各々のリスク・プロファイルと資本構成を有しています。
世界銀行財務局は、国際復興開発銀行(IBRD)と国際開発協会(IDA)の財務全般の業務を担当しています。

THE WORLD BANK
Treasury

サステナブル・ディベロップメント・ボンド

全ての世銀債は、開発途上国の持続可能な開発を支えるために発行されます。
世界銀行のサステナブル・ディベロップメント・ボンド（世銀債）は、高い信用力を有しつつ、
開発途上国支援のための融資プロジェクトの原資となる金融商品です。

01

世界銀行が掲げる
二つの目標の達成の支援

02

各国政府の目標達成を支援

03

持続可能な開発目標(SDGs)を支援

THE WORLD BANK
Treasury

厳しく管理されたプロジェクト承認プロセス

支援対象国の持続可能な開発ニーズを満たすために、世界銀行は加盟国と共同してプロジェクトの策定に取り組んでいます。

すべてのプロジェクトは以下を考慮して実施されます。

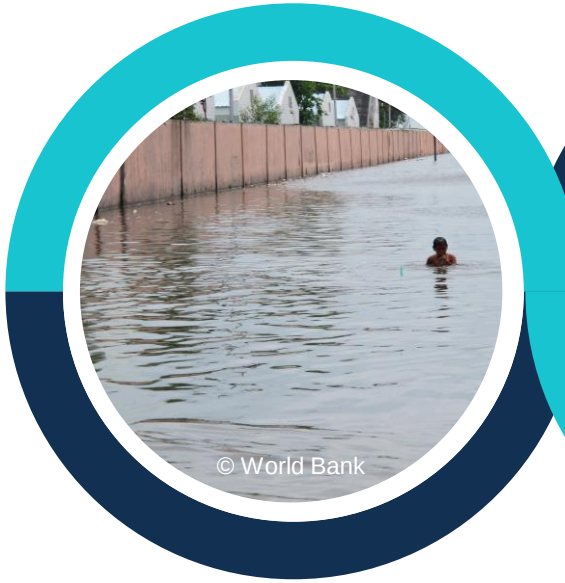
- 国毎の支援政策の中で優先項目を特定
- 世銀の二大目標（貧困の撲滅と繁栄の共有）達成に有効か検証
- ESG（環境・社会・ガバナンス）の課題に適切に対処しているか検証
- 成果目標を達成すべく融資を実行

THE WORLD BANK
Treasury

複合的な世界的危機

世界銀行は加盟国からの要請に応えるべく、インパクト・スピード・規模を重視した支援を行っています。

現在同時に進行している様々な深刻な状況は、開発途上国に直接的な人的・経済的影響を与えるだけでなく、長期的にも深刻な悪影響を及ぼし、過去数十年間に達成されてきた成果を消し去りかねません。



気候変動による様々な影響

長引く新型コロナウィルス感染症パンデミックの影響

商品価格の高騰と食糧危機

戦争と長引く脆弱性

THE WORLD BANK
Treasury

世界銀行グループの気候変動行動計画

パリ協定との整合性と気候変動対策資金の拡大

2023年7月1日以降の世界銀行（IBRD/IDA）の新規プロジェクトは、パリ協定に沿って資金を提供

定義

「公平・持続可能・低炭素・気候変動に強い開発」への道筋に沿った支援を提供

国毎に異なる諸事情への配慮

パリ協定は、気候変動対策と開発の両立を実現するために、国毎の事情に応じて、その実現方法について自由度を与えている。

PARIS2015
UN CLIMATE CHANGE CONFERENCE
COP21·CMP11

適応策

気候変動の影響による物理的なリスクの軽減をプロジェクトの設計に最大限に組み込む

緩和策

開発途上国は温室効果ガス排出量のピークアウトまでにより時間を要することを踏まえ、気温上昇2℃未満を確実に達成できるような資金投入を行う。

ポッドキャスト（英語）：世界銀行　新気候変動行動計画（リンク）

世界銀行グループ全体の気候変動対策資金を増額

気候対策資金の内、少なくとも50%は適応策に充当

世界銀行グループ 気候変動対策資金の割合(%):		世界銀行グループ 気候変動対策資金額：	
35%	2021年度～2025年度 目標	317億ドル	2022年度*
26%	2016年度～2020年度 平均達成値	214億ドル	2021年度

* 世界銀行グループ（IBRD・IDA・IFC・MIGA）は、支援全体の気候変動対策資金の割合の目標値を達成

**注: 上記は2023年の数値は反映されていません。*

THE WORLD BANK
Treasury

分野にとらわれない気候変動問題への包括的な取り組み

IBRDの全プロジェクト**100%**について気候変動によるリスクとその影響に関するスクリーニングを実施。

2022年度は、IBRD全プロジェクトの**90%**（件数）に気候変動対策資金を動員し、

その総額は同年度承認額の**38%**に相当（米ドル換算相当額）

世界銀行のすべての支援分野にわたる気候変動への対応

エネルギー & 採取産業
農業
強靭な都市づくり
運輸
水
環境、自然資源 & ブルーエコノミー
社会持続可能性・インクルージョン

金融 & 競争力強化
ガバナンス
貿易
貧困 & 公平
教育
保健、栄養、人口
社会的保護
デジタル開発

注: 上記は2023年の数値は反映されていません。.

10

THE WORLD BANK
Treasury

世界銀行の強み

THE WORLD BANK
Treasury

世銀債の特徴

資本市場での実績と多様な商品性

- 1947年に初の世銀債を発行し1959年以降AAAの最高格付を維持しています。
- 様々な種類（通貨・年限・特殊なリスクプロファイル）の世銀債を機動的に発行しています。

特徴

- BIS規制バーゼル2とバーゼル3におけるリスクウェイトは0%です。
- 大型公募債の流動性は、高品質流動資産（HQLA: High Quality Liquid Assets）のレベル1に分類されます。

安全性

- 堅実かつ厳格な財務方針を遂行し、強力な財務構造を実現しています。
- 融資の対象は、加盟国である開発途上国政府または同政府が保証するプロジェクトのみです。

支援目標

- 世界銀行の持続可能な開発プログラムは、加盟国の社会または環境に良い影響を与えることを目的としています。

THE WORLD BANK
Treasury

世銀債の強みと 安全性
AAA/Aaa 格付け

安全と安定を重視した財務方針
- 加盟国政府のみへ融資
- 国毎に最大融資額を設定
- 加盟（出資）国が融資対象
- 支援対象国からの優先弁済

綿密なりリスク管理
- 融資総額の上限を設定
- 対資本融資比率(Equity-to-Loans ratio) 算定には請求払資本を除外した純資本額を使用
- 流動性資金を厳格に管理

強固な財務構成
- 自己資本 600 億米ドル (23年度)
- 請求払い資本 2,960億米ドル (23年度)
- 189 ヵ国が加盟
- 2018年の 75億米ドル増資 により支援規模を拡大

潤沢な流動性資金
- 流動性資金の「最低必要額」は12ヶ月間に必要な資金額（23年度は590億米ドル）
- 常に「目標値」を超える流動性資金を維持(23年度実績値 750億米ドル)
- 運用対象は AAA/AA格以上で運用

THE WORLD BANK
Treasury

貸借対照表
(2023年6月期　単位: 億米ドル)

総資産

負債 & 純資産

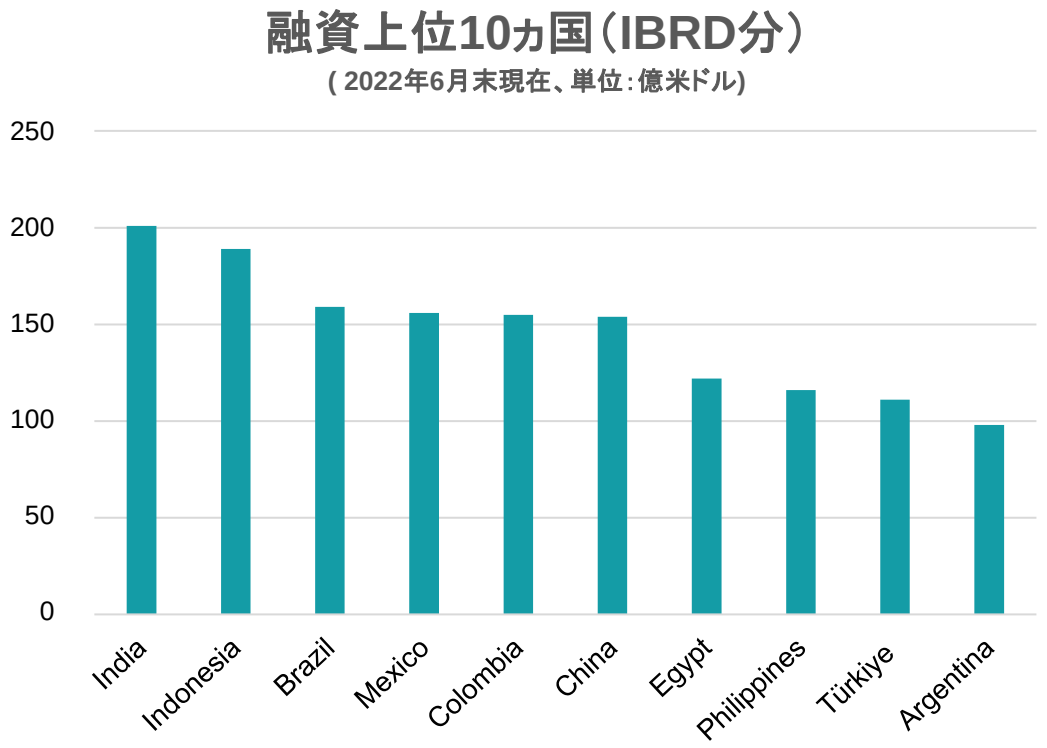
(a) 貸し倒れ引当金等を含む純額
(b) 流動性資産のうち750億ドルは、流動性の高い短期資金運用ポートフォリオ

THE WORLD BANK
Treasury

世界銀行の信用力

質の高いローンポートフォリオ	多くの出資国	綿密なリスク管理	潤沢な流動性

- 特定の国々に融資が集中しないように分散しています。
- 加盟国政府または加盟国政府が保証するプロジェクトのみに融資します。
- 融資対象国は世銀の出資国でもあるため、各国の世銀への融資金返済は、必然的に重要事項となっています。
- 優先弁済：一般的に世界銀行の融資元利金は、支援対象国から優先的に返済されています。この事は主要格付機関や金融機関等にも広く知られています。
- 仮に融資元利金の返済が遅れた場合には、当該国に対する新たな融資（含承認済分）を凍結します。
- 国ごとに最大融資額を設定しています。



THE WORLD BANK
Treasury

世界銀行の信用力

質の高いポートフォリオ	多くの出資国	綿密なリスク管理	潤沢な流動性

出資国支援

- 健全な財務状況と189カ国の加盟国政府 からの出資により、高い信用力を維持し ています。

上位出資国

- 米国, 16.64%
- 日本, 7.59%
- 中国, 5.88%
- ドイツ, 4.50%
- フランス, 4.12%
- 英国, 4.12%

**2023年6月30日時点の加盟国の出資額全体に対する各国の出資比率*

資本構成 単位：億ドル (2023年6月末現在)	
払込資本	$218
請求払い資本	$2,960
授権資本	**$3,178**

請求払資本

- 緊急時において世銀の負債（主に世銀債）の元利金の返済のみに使用することができるのが「請求払資本」ですが、世界銀行はそれに頼らない運営を目指しています。融資に対する資本の比率(Equity-to-Loans ratio)も、実際に手元にある「払込資本」を使って算出しています。
- これまでに請求払資本の使用実績はありません。
- 資本金の追加払込みは必要最低限に抑えていますが、緊急時には、加盟国はあらかじめ誓約した請求払資本を、他国の状況に関係なく追加で拠出する義務があります。

THE WORLD BANK
Treasury

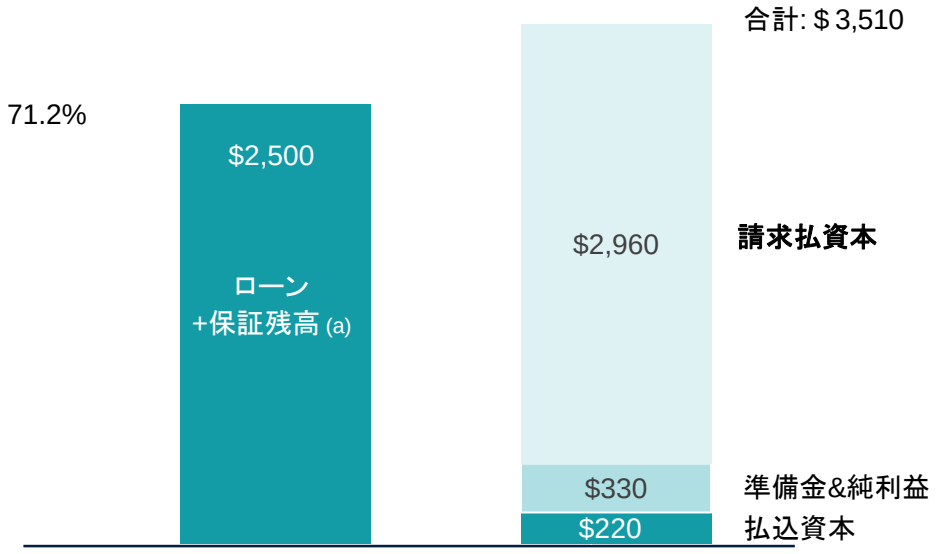
世界銀行の信用力

質の高いポートフォリオ	多くの出資国	綿密なリスク管理	潤沢な流動性

- **堅実な財務方針**により、請求払い資本を使用する事態を徹底的に回避します。
- **対資本融資比率(Equity-to-Loans ratio)** は22%(2023年6月30日現在)。算定には請求払資本を除外した純資本額を使用しています。
- 2023年6月30日現在では
  融資残高+保証残高＝2,500億米ドル
  授権資本+準備金＆純利益の**71.2%**となっています。
- 世界銀行が取る通貨リスク及び金利リスクは、最小限に抑制されています。

レバレッジは最大で 1:1

(単位：億米ドル) 2023年度



(a) 貸倒引当金累積額引当て後のネット金額

THE WORLD BANK
Treasury

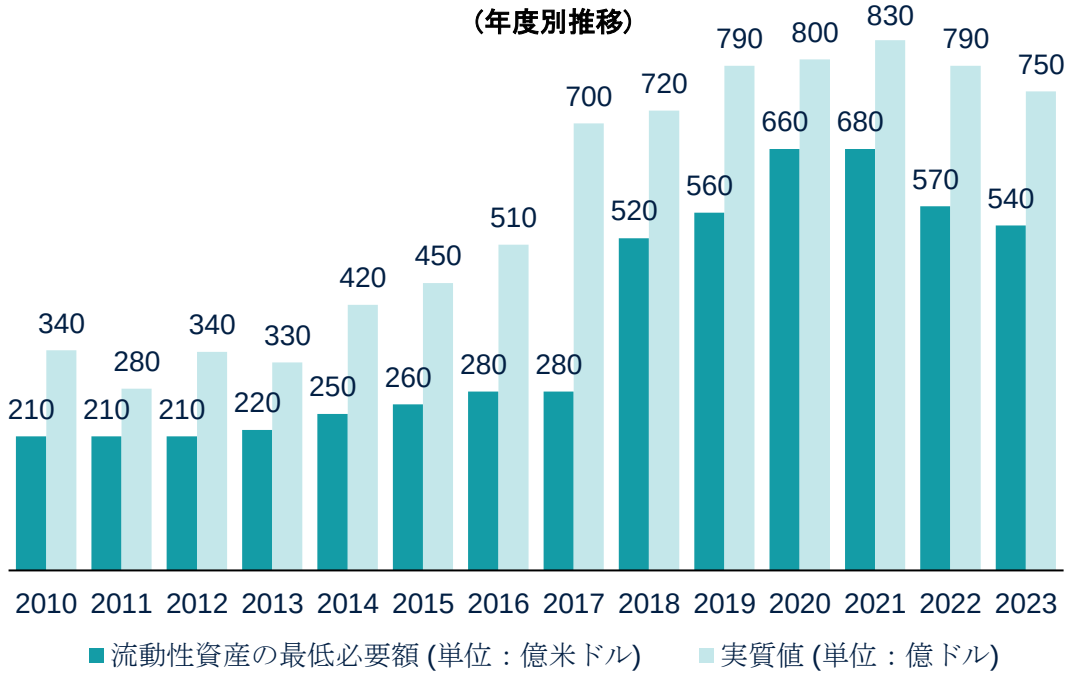
世界銀行の信用力

質の高いポートフォリオ	多くの出資国	綿密なリスク管理	潤沢な流動性

- 流動性資金の「最低必要額」は12ヶ月間に必要な資金額で、毎年会計年度初めに見直しています。
- 常に「目標値」を超える流動性を保ち、融資資金の原資である世銀債発行のタイミングを柔軟に設定できる体制を整えています。
  - ➢ 2024年度の流動性資金の最低必要額は590億米ドル。2024年度の世銀債発行予定額の増加により、前年比50億米ドルの増額。
- ポートフォリオは厳しいガイドラインに基づき**厳格に管理**しています。運用対象は AAマイナス格以上の国債や機関債、AAA格の社債や資産担保証券（ABS）で運用しています。

流動性資金最低必要額と実績値

（年度別推移）



THE WORLD BANK Treasury

様々な投資機会を提供する世銀債

THE WORLD BANK
Treasury

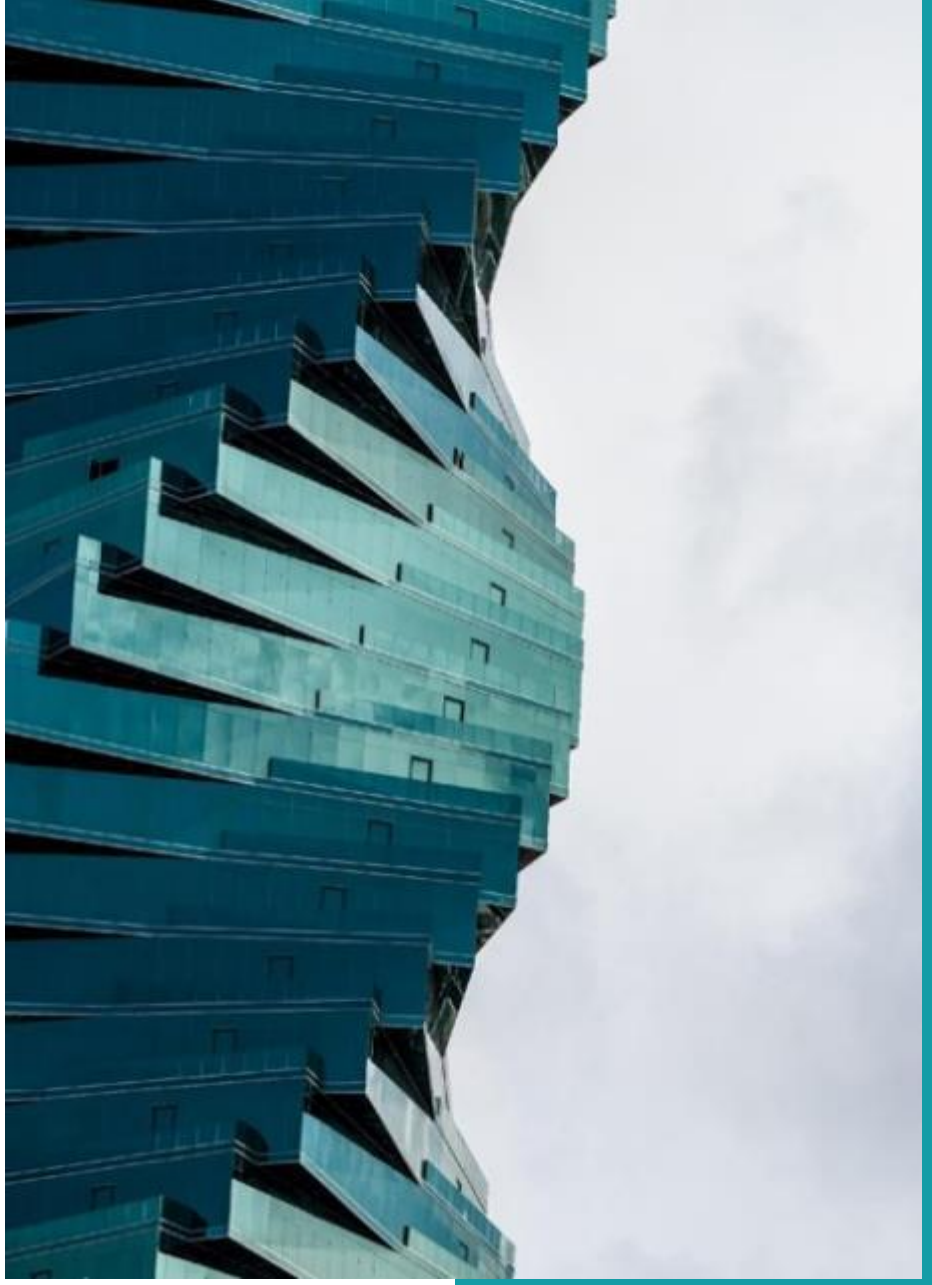
発行の基本方針

投資家のニーズにお応えする世銀債

- AAA/Aaaの格付で様々な、金額・流動性・償還期間・リスク／リターンプロファイルの世銀債を発行しています。
- 私募債では様々な投資ニーズに個別対応します。
- これまでの最長償還期間は50年です。
- BIS規制バーゼル2とバーゼル３におけるリスクウェイトは0%です。
- 大型公募債の流動性は、高品質流動資産（HQLA: High Quality Liquid Assets）のレベル1に分類されます。
- ブルームバーグで世銀債は「グリーンボンド」または「サステナビリティ債」としてタグ付けされます。

正確かつ確実な発行

- 世界中の金融機関による安定的な引受・販売を通じて、 様々な投資家層向けに発行しています。
- 大型公募債の流通市場での発行後パフォーマンスも良好です。



THE WORLD BANK
Treasury

発行プログラム
様々な発行通貨と多様な商品ラインナップ

世銀債

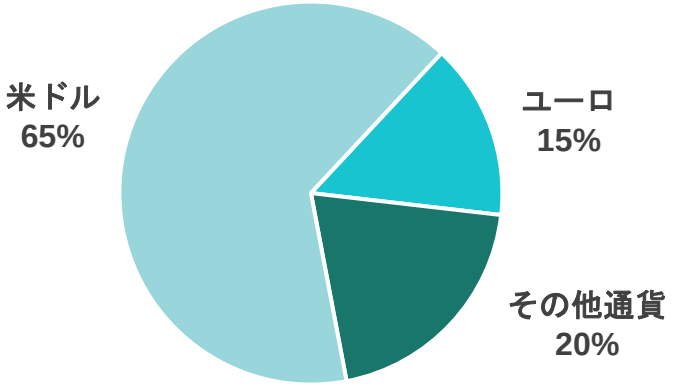
グローバル債・ベンチマーク債
高い流動性

新興国通貨建債
多様な通貨での分散投資

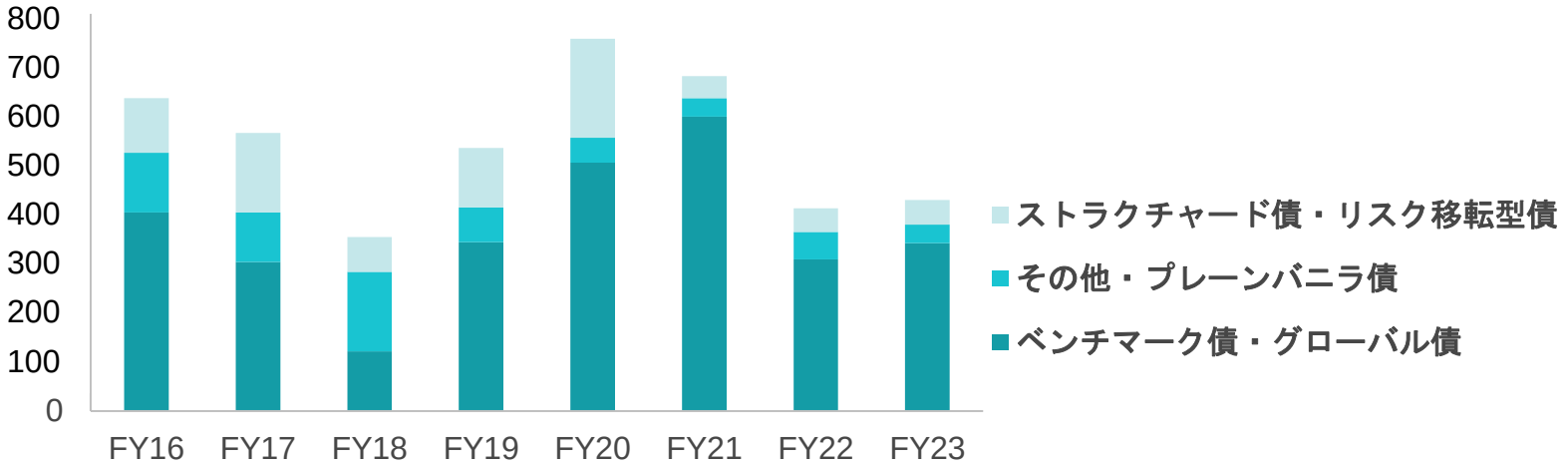
様々なリスクリターンプロファイル
個別リスクに応えるオーダーメイド

新型世銀債（Capital-at-Risk Notes）
ハイリスク・ハイリターン型の投資機会も提供

ディスカウント債（米国のみ）
現金の安全な短期運用先として



2023年度　世銀債通貨別比率



（単位：億米ドル）

注: 米ドル以外の通貨は、取引日の為替レートで米ドル相当に換算

THE WORLD BANK Treasury

投資と社会貢献を繋ぐ
サステナブルディベロップメント ボンド

世界銀行は、正しい投資によって正しい社会が実現されると考えています。

世銀債の資金は、環境と社会の両方に配慮したプロジェクトへの融資の原資

世界銀行の持続可能な開発支援

環境・社会基準

プロジェクトサイクル

持続可能な開発目標(SDGs)の達成 を支援

世界銀行のサステナブル・ディベロップメント・ボンド及びグリーンボンドは：

- 国際資本市場協会（ICMA）が策定したサステナビリティボンド・ガイドライン、グリーンボンド原則に整合しています。
- ブルームバーグでは、サステナビリティ・ボンドとしてタグ付けされています。
- ルクセンブルグ並びに同グリーン取引所に上場しています（私募債には非上場の世銀債もあります）。

THE WORLD BANK
Treasury

世銀債の資金使途
IBRD加盟国の持続可能な発展を支援

サステナブル・ディベロップメント・ボンド（開発途上国の持続可能な開発を支える世銀債）：IBRD の支援対象となる加盟国で展開する環境と社会の両方に配慮した「持続可能な開発」プロジェクトやプログラムへの融資資金の原資となっています。

各プロジェクトは、極度の貧困撲滅と繁栄の共有促進という世界銀行の 2 大目標に従い、環境と社会に良いインパクトと成果をもたらすように設計されています。

世界銀行のサステナブル・ディベロップメント・ボンド・フレームワークには、プロジェクトの選定・評価・報告のプロセス並びに調達資金を活用し実施するプロジェクトの詳細や事例も記載されています。

支援の対象: 世界銀行は、女性と少女・貧困層・障害者・若者を中心とした脆弱層を保護し、人々が自ら意思決定し自発的に行動を起こす力を与えます（エンパワーメント）。そして、人々の生活水準を引き上げ、所得と生産性を向上させることで、貧困の撲滅を目指しています。

5つのグローバルテーマ

- 気候変動
- 脆弱・紛争・暴力
- ジェンダー
- 民間パートナシップ
- ナレッジマネージメント

THE WORLD BANK
Treasury

グローバル債

世界銀行が発行するグローバル債は、通貨や償還期限など世界中の投資家のニーズにお応えします。

- **世界銀行グローバル債:**
  - ❑ マーケットメイクは販売会社の義務となっており、世界銀行グローバル債には高い流動性があります。
  - ❑ AAA/Aaaの格付と、市場での希少性が投資家から評価されています。
- **特徴:**
  - ❑ 発行額は通常10億米ドルから40億米ドル相当。これまでの最大起債額は80億米ドル（市場によっては、より少額でベンチマーク債が発行可能な場合あり）
  - ❑ 償還期間2年～10年が一般的です。
  - ❑ 米ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、カナダ・ドル、ニュージーランド・ドルなどの様々な通貨で発行。

- 世銀債は多くの債券運用インデックスの対象銘柄に指定されています。
- ブルムバーグでの発行済世銀債一覧表示方法　⇒IBRD <Govt> <Go> or IBRD <Go>

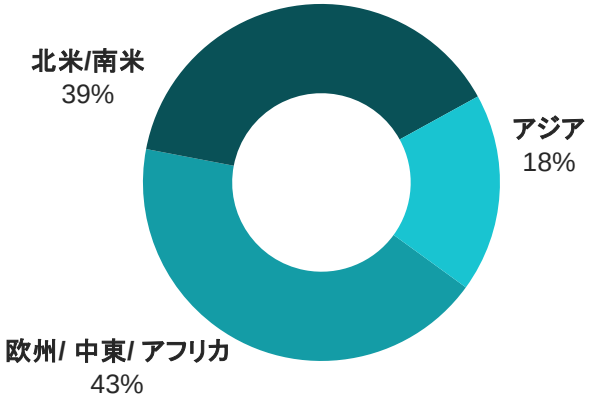
THE WORLD BANK
Treasury

グローバル債発行事例

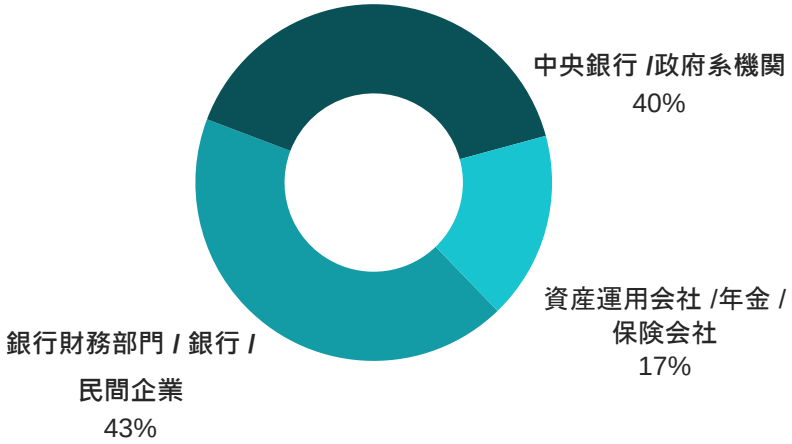
期間5年、総額50億ドルのサステナブル・ディベロップメント・ボンド

2023年4月4日、世界銀行（IBRD) は期間5年、総額50億ドルのサステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行しました。本債券には、150以上もの世界中の投資家から82億ドルに上る買い注文が入りました。

地域別販売比率



投資家別販売比率



期間5年　総額50億米ドル	
発行概要	
発行体格付け:	Aaa/AAA
年限:	**5年**
発行額:	50億ドル
決済日:	2023年4月12日
償還日:	2028年7月12日
クーポン:	3.50% 年2回払い
主幹事:	Citigroup Global Markets Limited, RBC Capital Markets, LLC, The Toronto-Dominion Bank, Wells Fargo Securities, LLC
共同主幹事:	CastleOak Securities, L.P., Daiwa Capital Markets, National bank of Canada financial Inc., Scotiabank Europe plc

*プレスリリース（英語）USD 5 billion 5-year Sustainable Development Bond

*世銀債の発行により調達した資金は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。世銀債の元利金の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

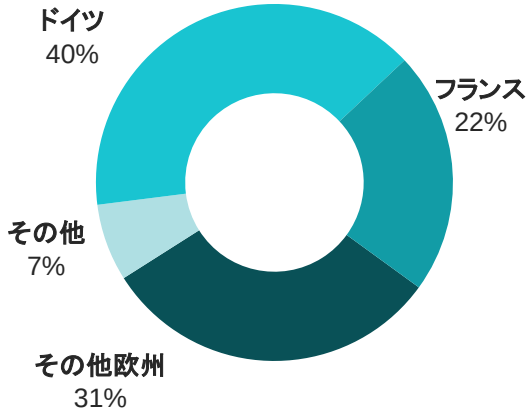
THE WORLD BANK
Treasury

グローバル債発行事例

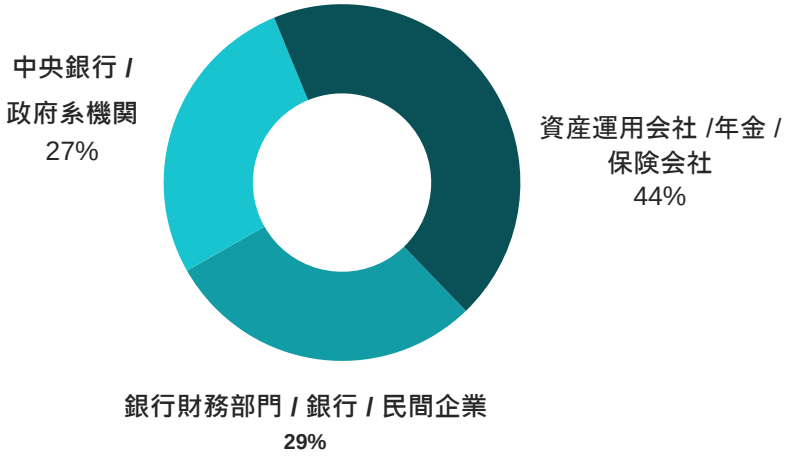
期間15年、総額25億ユーロのサステナブル・ディベロップメント・ボンド

2023年9月5日、世界銀行（IBRD) は期間15年、総額25億ユーロのサステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行しました。本債券には、100以上もの欧州やその他世界中の投資家から48億ユーロに上る買い注文が入りました。

地域別販売比率



投資家別販売比率



期間15年　総額25億ユーロ	
発行概要	
発行体格付け:	Aaa/AAA
年限:	15年
発行額:	25億ユーロ
決済日:	2023年9月13日
償還日:	2023年9月13日
クーポン:	年率3.45%（年1回）
主幹事:	Commerzbank, Credit Agricole CIB, Deutsche Bank, Natixis

*プレスリリース（英語）EUR 2.5 billion 15-year Sustainable Development Bond

*世銀債の発行により調達した資金は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。世銀債の元利金の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

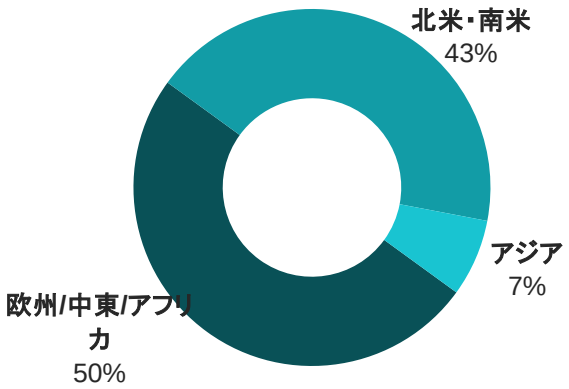
THE WORLD BANK
Treasury

グローバル債発行事例

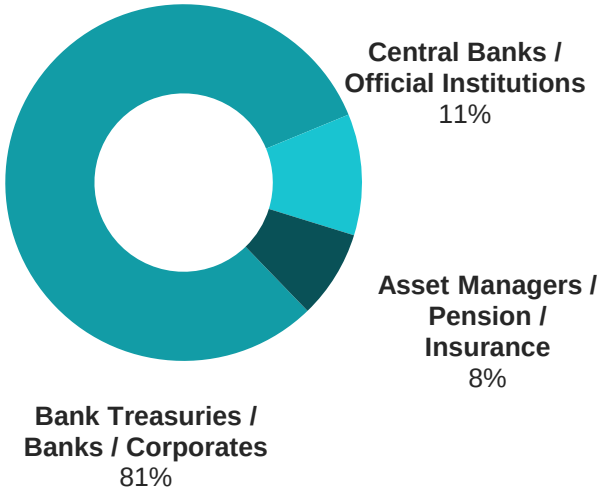
SOFR連動変動利付債

2023年1月5日、世界銀行（IBRD) は総額17.5億ドルのSOFR(担保付翌日物調達金利)連動のサステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行しました。本債券には、持続可能な開発を支援する信用度の高い投資機会を求める35以上もの様々な投資家から20億ドル近い買い注文が入りました。

地域別販売比率



投資家別販売比率



期間4年　総額17．5億米ドル	
発行概要	
発行体格付け:	Aaa/AAA
年限:	4年
発行額:	17億5000万ドル
決済日:	2023年1月12日
償還日:	2027年1月12日
クーポン:	Compounded SOFR + 37 basis points
主幹事:	Wells Fargo Securities, BMO Capital Markets, Scotiabank

*プレスリリース（英語） USD 1.75 billion SOFR-Linked Floating Rate Bond

*世銀債の発行により調達した資金は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。世銀債の元利金の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

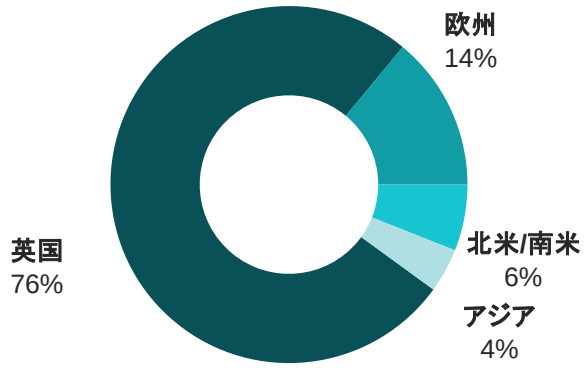
THE WORLD BANK
Treasury

グローバル債発行事例

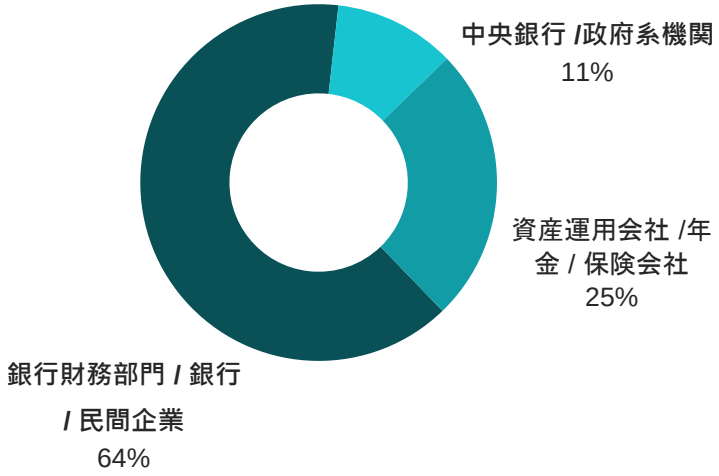
期間７年、総額15億英ポンドの サステナブル・ディベロップメント・ボンド

2022年1月6日、世界銀行（IBRD) は、総額15億英ポンドのサステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行しました。
本債券には、50以上もの持続可能な開発を支援する信用度の高い投資機会を求める投資家から19億米ドルに上る買い注文が入りました。

地域別販売比率



投資家別販売比率



期間7年、総額15億英ポンド	
発行概要	
発行体格付け:	Aaa/AAA
年限:	7年
発行額:	15億英ポンド
発行日:	2022年1月13日
償還日:	2028年12月13日
クーポン券:	年率1.25%　年1回払い
主幹事:	Barclays, Citi, HSBC and JP Morgan

*プレスリリース（英語） GBP 1.5 billion 7-year Global Benchmark Bond

*世銀債の発行により調達した資金は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。世銀債の元利金の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

THE WORLD BANK
Treasury

機動的な買入償却

World Bank Headquarters, Washington, DC

- 世銀債取扱金融機関経由による買入償却を行っています。
- 投資家の皆様のために、ストラクチャー債・普通債・グローバル債等、世銀債全般の流動性を高めることを目的としています。
- 買い戻された世銀債は原則、即時繰り上げ償還します。
- 買入償却は世銀の義務では無く、一時的に中断することもあり得ますが、金融危機（2008年～2009年）やコロナ危機(2020年)の時も途切れることなく20年以上に渡り実施し続けています。
- 過去数年の平均買戻し額は年間約10億米ドル相当となっています。
- 非公開でのお取扱いにも対応します。
- 状況によりご希望に沿えない場合もあります。

THE WORLD BANK
Treasury

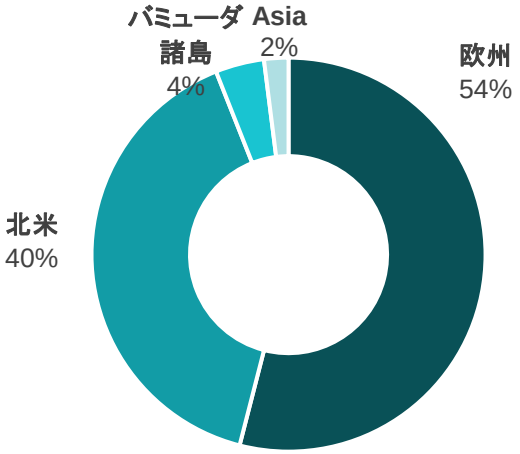
大災害債券（キャットボンド）事例

地震発生に対する保険をチリに提供

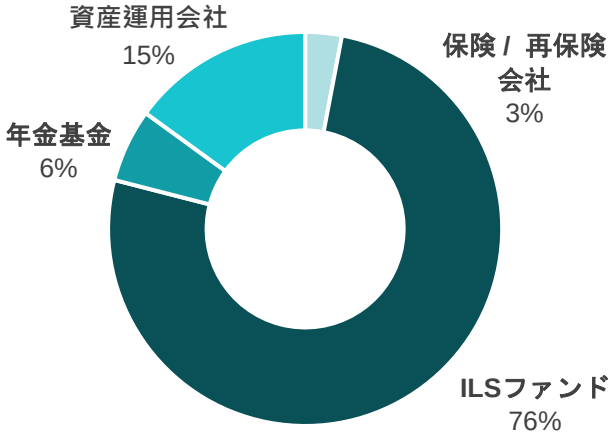
2023年3月17日、世界銀行（IBRD）は総額6億3,000万米ドルの地震保険をチリ政府に3年間提供するキャットボンド発行とキャットスワップ取引を実施しました。本地震保険は、**3億5,000万米ドルのキャットボンド**と2億8,000万米ドルのキャット・スワップで構成されています。

IBRDにとって19番目のキャットボンドとなる本キャット・ボンドは、初めて香港証券取引所（HKEX）に上場されました。

地域別販売比率



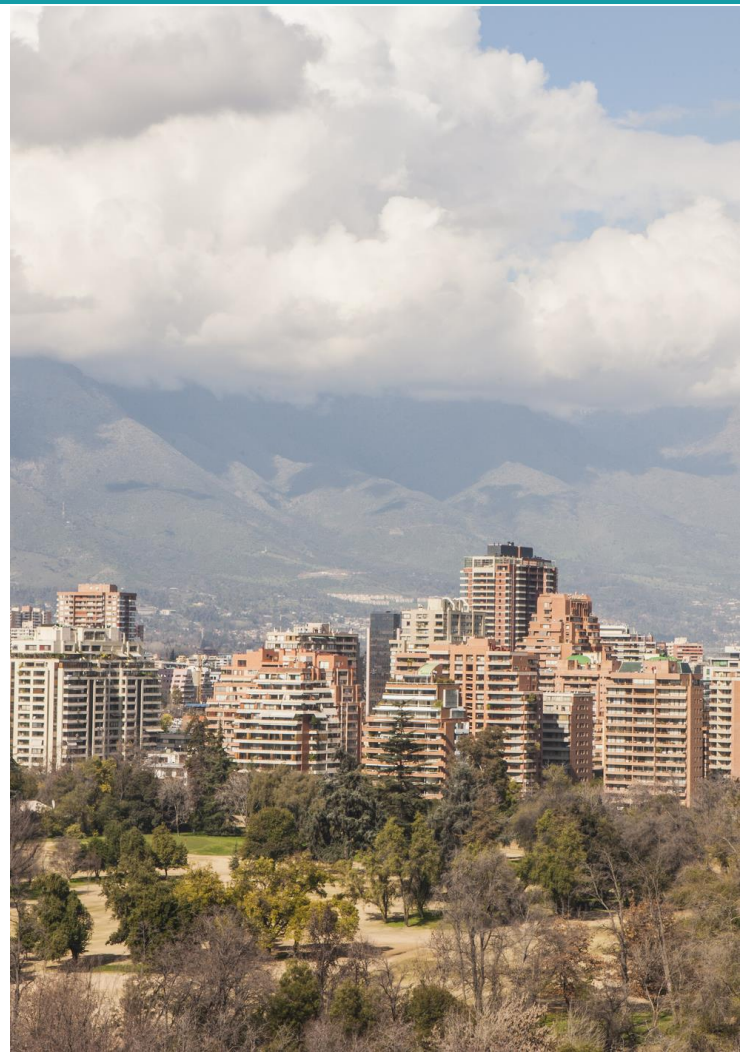
投資家別販売比率



*世銀債の発行により調達した資金は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。世銀債の元利金の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

期間3年　総額3.5億ドル　キャットボンド	
発行概要及び条件	
発行体格付け:	Aaa/AAA
償還期間:	3年
発行総額:	**3億5000万ドル**
決済日:	2023年3月24日
償還日:	2026年3月31日
金利:	SOFR + ファンディングマージン + リスクマージンの合計
リスクマージン:	+4.75% 年率
ファンディングマージン:	+0.04% 年率
対象となる災害:	地震
トリガー:	個別発生ケースのパラメトリックに基づく
主幹事:	Aon Securities, GC Securities, Swiss Re Capital Markets

*プレスリリース（英語） Chile Cat Bond listed on the HKEX Press Release



成功報酬型債券事例

野生動物保護債を発行
南アフリカのクロサイ保護と現地コニュニティーを支援

2022年3月31日、世界銀行（IBRD）は、生物保護活動の目標達成を資金使途の一部とする成功報酬型の金融商品「野生動物保護債（Wildlife Conservation Bond：WCB）」を発行しました。

- **本来、投資家へ支払う金利（クーポン）を、南アフリカの2つの保護区でのクロサイの保護活動の資金として提供し、同時に現地の環境や地域社会への支援も行います。**
- **償還時は、保護活動が成功すれば、クロサイの増加率に応じた成功報酬を地球環境ファシリティー（GEF）が拠出し、投資家は元本と同成功報酬の両方を世界銀行から受け取ります。**
- **本債券の投資家は、Nuveenを筆頭に、クレディ・スイス証券とシティプライベートバンキングアレンジによる機関投資家、個人投資家。**

期間5年、総額1億5,000万米ドル	
発行概要及び条件	
発行体格付け:	AAAp
年限:	5年
発行額:	1億5,000万米ドル
決済日:	2022年3月31日
償還日:	2027年3月31日
発行価格:	94.84%
保護のための資金供与:	発行体は、サイの保護のための資金を保護区管理者に総額1億5,200万南アフリカランドを支払う。
保全成功報酬:	発行体は、2つの保護区でのサイの個体数増加率に基づいて保全成功報酬を本債券保有者に支払う。保全成功報酬の満額は1,376万米ドル。
単独設計金融機関:	クレディ・スイス証券
共同主幹事:	クレディ・スイス証券、シティグループ証券

野生動物保護債 プレスリリース

野生動物保護債 特集

世銀債の発行により調達した資金は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。世銀債の元利金の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

成功報酬型債券事例

新型排出権連動債：ベトナムの200万人の子供達に清潔で安全な飲用水を提供

2023年2月22日、世界銀行（IBRD）は元本確保型の成果報酬型債券「排出削減連動債」を発行。民間資金と、気候変動対策並びに開発支援にプラスの効果をもたらすプロジェクトとの架け橋となりました。

- 本来、投資家が将来に渡って受け取る金利部分を現在価値に引き直し、ベトナムの約8,000の学校や施設に**30万台の浄水器を製造・設置**に前倒して活用。
- 本プロジェクトにより、5年間で約300万トンの**温室効果ガスが削減**される見込み。
- 投資家は、元本並びに最低保証金利を確保しつつ、上記浄水器プロジェクトにおける**Verified Carbon Units（排出権）の「発生量」に連動した成功報酬も受け取る**仕組み。
- 排出権「価格」を予め固定する設計により、排出権価格変動リスクを回避。

期間5年、総額5,000万米ドル	
発行概要及び条件	
発行体格付け:	AAAp
年限:	5年
発行額:	5,000万米ドル
決済日:	2023年2月22日
償還日:	2028年3月31日
発行価格:	97.38%
VCU連動金利:	浄水器プロジェクトでVerraが発行するVerified Carbon Unit（排出権）の発生量に連動。半年毎払い。但し上限金利あり。
主幹事:	シティグループ証券

排出権連動債プレスリリース（英語）

本世銀債の元本は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。本世銀債の元本並びに最低保証金利の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、この部分については投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

© Dirk Daniel Mann/iStock

持続可能な開発目標（SDGs）の視点に立った投資家とのエンゲージメント

THE WORLD BANK
Treasury

持続可能な資本市場の構築

First
Green Bond
SEK 2,325,000,000

世界銀行は、「グリーンボンド」という名称の債券を世界で初めて発行して以来、グリーンボンド市場の発展と資金使途の情報開示及びインパクトレポートの標準化を先導しました。グリーンボンドがもたらした資本市場の革命は、よりデータに基づいた責任投資を推進するでしょう。プロジェクトの選定、セカンドオピニオン、インパクトレポート等のグリーンボンドの発行モデルは、サステナブル・ディベロップメント・ボンドにも拡大しています。

サステナブル・ディベロップメント・ボンド

世界銀行は、引き続きグリーンボンドを発行していますが、現在の主流はサステナブル・ディベロップメント・ボンドとなっています。

サステナブル・ディベロップメント・ボンドでは、その調達資金が環境と社会の両方に配慮するプロジェクトへの融資資金を支えていることを強調しています。これは、世界銀行の全てのプロジェクトにおいて、気候変動問題に対する包括的なアプローチも支援していることをすることも意味しています。

インパクトをもたらすことを使命としている国際開発機関

グリーンボンドやサステナブル・ディベロップメント・ボンドなどの持続可能な開発を支援するラベル債券の発行体

持続可能な投資並びにインパクト投資の推進に向けた投資家等との対話

パートナーとの提携:

- 債券発行や開発の経験を生かした提携
- 投資テーマやESG統合に対する意識向上
- 透明性の向上とグローバル公共財としてのESGデータ公表の支援

THE WORLD BANK
Treasury

グリーンボンド市場を先導

- 「グリーンボンド」という名称の債券を世界で初めて発行して以来、グリーンボンド市場の発展と資金使途の情報開示及びインパクトレポートの標準化を先導しました。
- 世界銀行のグリーンボンドの金融商品特性は他の世銀債と同じです。
- 世界銀行は加盟国に対し、グリーンファイナンス及びグリーンボンド発行についてのアドバイス業務も行っています。（例：guide for a national taxonomy. ）

4,800,000 トン
の未処理汚水の河川流入量が減少（中国）

6,000,000 トン
o 森林再生により、年600万トンの二酸化炭素排出量を削減（メキシコ）

774,600 ヘクタール
の森林回復又は森林再生（中国 & メキシコ）

67,460 GWh
年間エネルギー消費量削減

*上記プロジェクトは、事例のご紹介のみを目的としており、今回の世界銀行債券の資金の活用を上記プロジェクト又はその分野に限定するものではありません。世銀債の発行により調達した資金は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。世銀債の元利金の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

THE WORLD BANK
Treasury

投資家のインパクト投資のご要望に応えします

- すべての世銀債は、持続可能な開発目標(SDGs) に沿った 社会的・環境的インパクトをもたらすことを目指しています。
- 世界では、ESG（環境・社会ガバナンス）に配慮した投資が 拡大しています。
- 全ての世銀債は、ESG/社会的責任投資（SRI）に最適です。
- 環境を配慮した持続可能な市場と、持続可能な開発への民間資金を導入する改革の成長を促進する民間部門との長期的なパートナーシップを築いていきます。
- 特定の分野やSDGsへの取り組み（気候変動、ジェンダーの平等、健康と福祉、社会福祉、持続可能な運輸等）をテーマとした世銀債の投資も行われています。

THE WORLD BANK
Treasury

投資家とのエンゲージメント

世界銀行サステナブル・ディベロップメント・ボンドへの投資を通じ、SDGsへの関心を高めた発行事例

投資家の皆様にご投資の重要テーマとしてハイライトしていただいた分野の例

栄養 & 人的資本

新型コロナウィルス感染症拡大への対応

持続可能な街づくり

女性や女児のエンパワーメントを高める支援

女性や幼児の健康や栄養状態の改善

つくる責任つかう責任
食品ロス & 廃棄問題解決に向けた取り組み

水と海洋環境問題解決に向けた取り組み

グリーンボンド

*上記プロジェクトは、事例のご紹介のみを目的としており、今回の世界銀行債券の資金の活用を上記プロジェクト又はその分野に限定するものではありません。世銀債の発行により調達した資金は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。世銀債の元利金の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

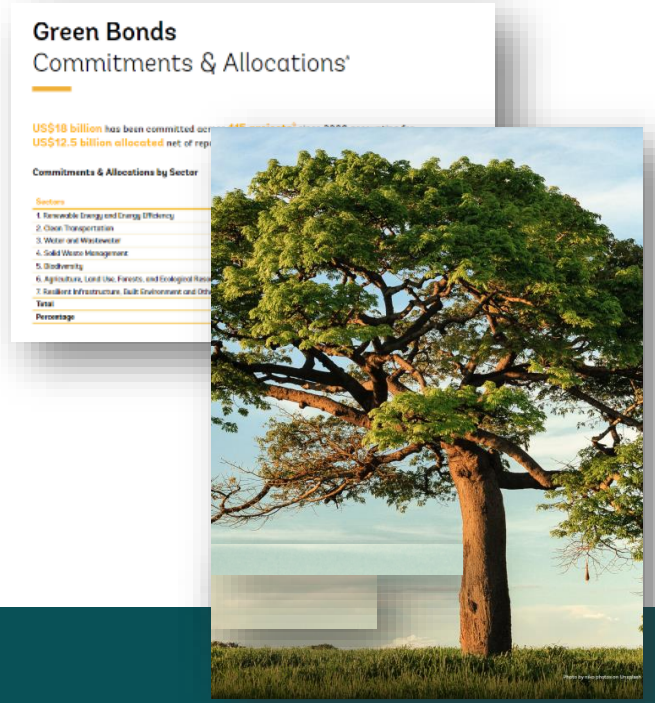
THE WORLD BANK
Treasury

開発途上国の持続可能な発展を支える世銀債

世界銀行（IBRD）は２つのラベル付き世銀債を発行しています。

世界銀行サステナブル・ディベロップメント・ボンド

国際資本市場協会（ICMA）の**サステナビリティ・ガイドライン**に整合しています。



世界銀行グリーンボンド

国際資本市場協会（ICMA）のグリーンボンド原則に整合しています。

THE WORLD BANK
Treasury

サステナブル・ディベロップメント・ボンド

IBRD の活動全体と持続可能な開発目標（SDGs）をフレームワークとした包括的なアプローチ

持続可能で包摂的な成長

920 万人
の運輸サービスへのアクセスが向上

772 MW
の発電設備を建設又は修復

493,000 人
に新規又は改善された電力サービスを提供

50 万人に
ブロードバンドインターネットへの新規又は
改善されたアクセスを提供

2,930 万人の生徒
に学習効果の向上を目的とした直接支援を提供

910 万人の雇用を支援[21]
内訳は以下の通り

- **59万人** が金融サービスを利用[22]
- **330万人** の農業従事者が農業資産又は農業サービスを利用
- **865,220人** の教師を対象に採用又は研修を実施
- **270万人** が雇用に繋がる支援を利用
- **755,200人** の生徒が学習効果の向上を目的とした直接支援を利用[23]
- **110万人** が雇用市場プログラムを利用

59 万人
及び
1 万社
が金融サービスを利用[24]

680件のプロジェクトがIBRDの支援対象に

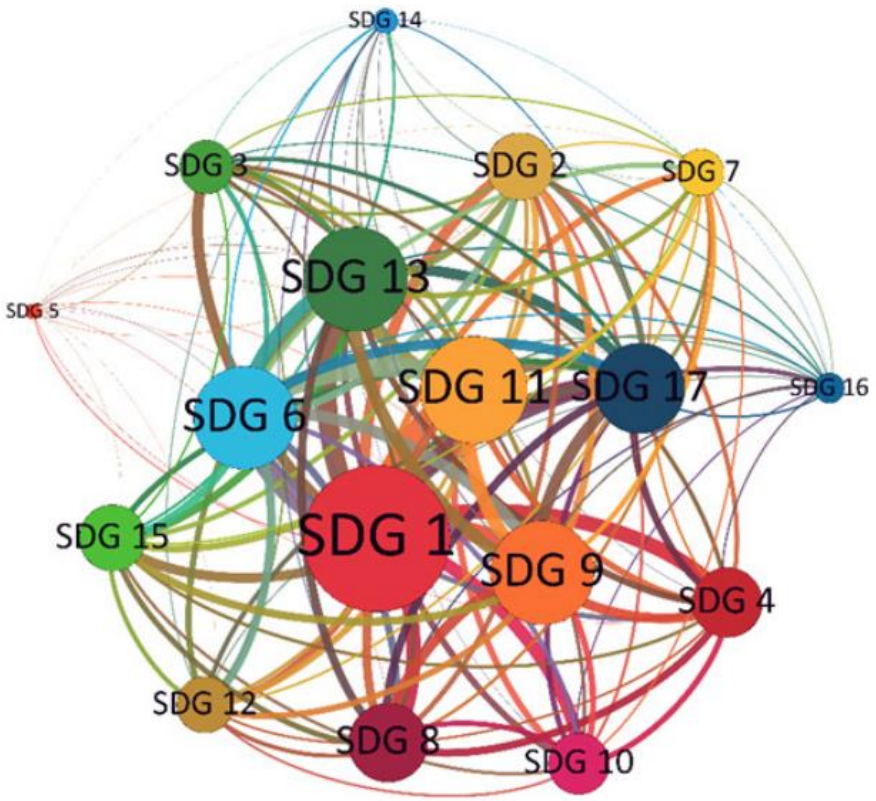
331億ドルの新規融資を承認

詳しくはこちらをご覧ください。
2022年度 世界銀行（IBRD）インパクトレポート

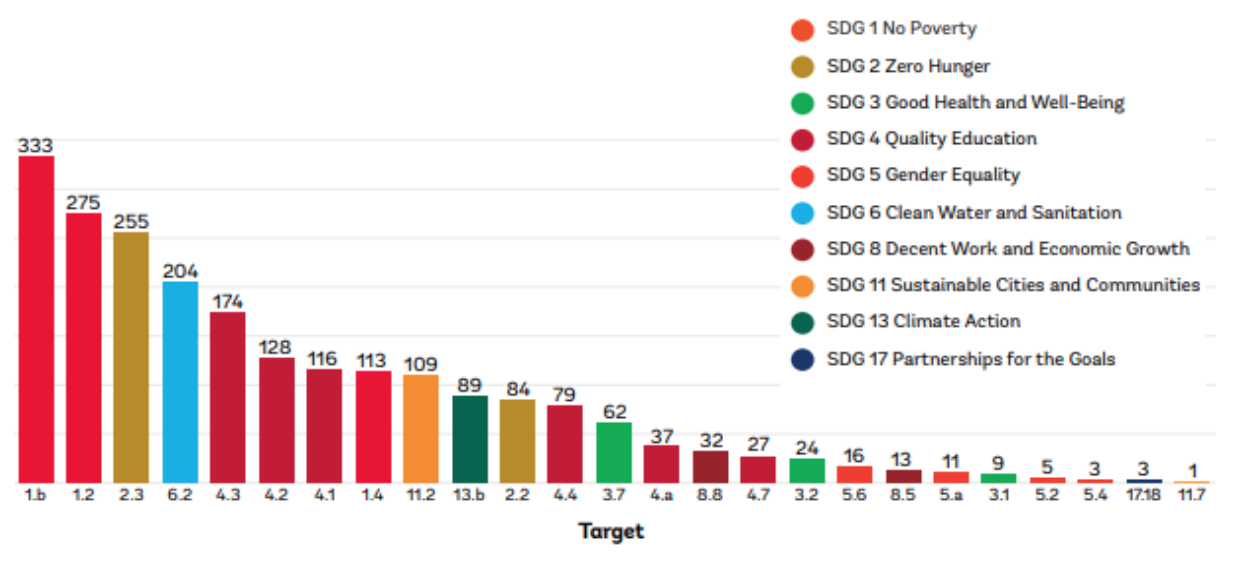
THE WORLD BANK
Treasury

プロジェクトポートフォリオとSDGsとの関連性

包括的アプローチの重要性



ジェンダーに配慮したターゲットにマッピングされたプロジェクト



上記グラフは、SDGsの目標5だけでなく、ジェンダーに配慮した各SDGのターゲットと関連しているプロジェクトの割合を示しています。この図はSDGsの相互関連性と、こうした関連性を検討する包括的なアプローチを用いることの重要性を示しています。

THE WORLD BANK
Treasury

グリーンボンド

2022年度 グリーンボンドプロジェクトの成果

生物多様性

730万ヘクタールの土地を持続可能な方法で管理

環境配慮型輸送

120万人の運輸サービスへのアクセスが向上

323台の新型自動車（環境負荷が少ないクリーンな燃料を使用する自動車）を導入

46キロメートルのバス高速輸送（BRT）路線を運行

強靭なインフラ

25年周期で発生する洪水リスクに対応した道路を設計

持続可能な農業

134,420人が改善された農業技術を導入

年間**43,836**トンの化学的酸素要求量（COD）と年間5,031トンの栄養塩による水路への負荷量を削減

37,594ヘクタールの土地に新規又は改良された灌漑・排水サービスを提供

再生可能エネルギー及びエネルギー効率

675,023 MWhの熱及び電力を再生可能なバイオマスを利用して生産

105,571 MWhの年間エネルギー消費量を削減

179 MWの追加発電容量を再生可能エネルギーによって確保

詳しくはこちらをご覧ください。2022年度 世界銀行（IBRD）インパクトレポート

THE WORLD BANK
Treasury

最後に

- 世界銀行の目標は「極度の貧困を撲滅」と「繁栄の共有」を全世界で持続可能な形で実現することです。
- 世銀債は、持続可能な開発を支援する投資です。
- 強力な財務構造と堅実な財務政策、189の加盟国からの支持により、AAA/Aaaの高格付けを取得しています。
- 流動性の高いベンチマーク債、オーダーメードの私募債など、様々な通貨や償還期間に対応しています。
- すべての世銀債は、社会や環境に良いインパクトをもたらすプロジェクトを支えており、「サスティナビリティ」又は「グリーン」のラベルが付いています。
- 成功報酬型債券は、投資家がリスクを取る事ことで新たなインパクトを生み出すと同時に通常より高い金利リターンを得られる可能性がある全く新たな仕組みの債券です。

THE WORLD BANK
Treasury

別添: プロジェクト事例集

ディスクレーマー: 本資料に掲載されている事例はすべて、例示を目的としたものであり、世界銀行がこれらの特定のプロジェクトを特定の世銀債の償還期間に実行することを保証するものではありません。世銀債の発行により調達した資金は、特定のプロジェクトやプログラムへの融資に直接割り当てられることはありません。世銀債の元利金の支払いは、世界銀行の信用力に基づき行われるため、投資家は個々の融資プロジェクトやプログラムのリスクを負う事はありません。

THE WORLD BANK
Treasury

© World Bank

コロンビア

質の高い高等教育へ進学促進プロジェクト

現状と課題: コロンビアの社会経済的に恵まれない環境にある若者の高等教育への進学率は非常に低くなっています。2014年は、最貧困層の若者のうち高等教育課程に進学したのはわずか10%で、一方、最富裕層は59%でした。 また同年主要都市では人口の60%が進学したのに対し、農村部では人口の13%しか高等教育課程に進学しておらず、しかも進学した学生の半数は学業を終える前に退学しています。

プロジェクトの概要: 本プロジェクトは、同国の高等教育機関の教育の質の向上と、社会経済的に恵まれない環境にある若者の質の高い教育プログラムへの進学を増加させることを目的としています。具体的には、高等教育や大学院教育に通うための学生ローンや奨学金の提供や、高等教育機関に研究能力強化のための助成金及びローンを提供し、認定教育機関となるべく教育の質の向上を図るための資金を提供します。

期待される主な成果:

- 恵まれない環境にある1,222,876人の学生が高等教育に進学
- 社会経済的に恵まれない層の学生46,080人が学生ローンを利用
- 322,000人の生徒に、学習効果を高めるための直接支援を提供
- 新規学生ローンの6.2%を紛争被害者、7.5%を先住民、アフロコロンビア、ロマの人々、7%を遠隔地で学ぶ新入学生が利用

世界銀行（IBRD）融資承認額: 1億6,000万米ドル

資金拠出完了予定: 2023

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。（英語）
https://projects.worldbank.org/en/projects-operations/project-detail/P160446

6 安全な水とトイレを世界中に
9 産業と技術革新の基盤をつくろう

© World Bank

エジプト

カイロ 大気汚染管理と気候変動プロジェクト

現状と課題: 近年、カイロの大気環境は大幅に改善されましたが、大気汚染レベルは国際基準をはるかに上回っています。公害対策は、健康被害、財政負担、環境破壊による経済的コストを軽減するのと同時に、人々が安全な生活を送るためには非常に重要です。エジプトの大気汚染と悪化する気候変動により、豊かな文化遺産が劣化し、観光客が全く訪れなくなる等、長年の観光産業（GDPの12%を占める）が脅かされています。

プロジェクトの概要: 本プロジェクトは、カイロの主要産業による汚染物質や温室効果ガスの排出を削減し、大気汚染を改善します。新型コロナウィルス感染拡大への対応では、医療廃棄物の管理システム改善と都市部のごみ処理運営における予防対策の導入に取り組んでいます。廃棄物消毒機材や個人用保護具が行き届いていない病院を中心に、医療廃棄物の安全な取り扱い、輸送、処分に関する技術支援とトレーニングの提供を行っています。

期待される主な成果:

- トレーニングと能力強化を実施し、ごみ処理関連産業で雇用される女性が10%増加
- 公共バスからの温室効果ガス排出量が23%削減
- 都市部のごみ処理に関連する温室効果ガスの排出量を30%削減

世界銀行（IBRD）融資承認額: 2億米ドル

資金拠出完了予定: 2026年

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。（英語）：
https://projects.worldbank.org/en/projects-operations/project-detail/P172548

THE WORLD BANK
Treasury

© World Bank

ガボン

新型コロナウイルス感染症対策準備・対応プロジェクト

現状と課題: ガボンには新型コロナウイルス感染症の検査可能な施設が二つありますが、検体の送付には物流上の制約がある空路又は首都まで距離のある陸路を利用しなければなりません。しかしながら、この二つだけでは新型コロナウイルス感染症のようなパンデミック発生時には、国が必要とする検査を提供する十分な能力がなく、検査設備・検査キット・検査試薬の入手には財政的な支援が必要です。

プロジェクトの概要: 新型コロナウイルス感染症がもたらす脅威の予防、検知、対応に取り組むとともに、将来の感染症流行に備えて、国レベルの公衆衛生対策を強化します。
また本プロジェクトは追加融資を実施し、新型コロナワクチンを妥当な価格で公平に入手できるよう94万5,255回分のワクチンを提供するなど、同国の国家予防接種・配布計画も支援しています。

期待される主な成果:

- 23の検査施設に新型コロナウイルス感染症の診断に必要な機器、検査キット、試薬を提供
- 医療従事者の80%が、保健省の承認を受けた手順に従って適切な個人防護具を着用し、感染を予防・抑制
- 新型コロナウイルスに感染した患者を搬送するための救急車を26台提供
- 人口60%がワクチンを接種、そのうち半数が女性
- 新型コロナウイルス感染症ワクチンに関し、ジェンダーに配慮した教育資料を配布

世界銀行（IBRD）融資承認額: 2,100万米ドル

資金拠出完了予定: 2024

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。（英語）：
https://projects.worldbank.org/en/projects-operations/project-detail/P173927

THE WORLD BANK
Treasury

グアテマラ

栄養と健康プロジェクト

現状と課題: グアテマラは、新型コロナウィルス感染症（COVID-19）拡大により、公衆衛生と経済の両方の危機に直面しています。経済状況が悪化し、食料不足と食料価格の高騰が栄養不良の増加をもたらしました。同国では、5歳未満の子どもの約47%が発育阻害で苦しんでおり、世界的にも非常に高い割合となっています。加えて、医療関連施設数・人材・設備・資金の不足により、同国の保健施設でのコロナ危機への対応も限定的になっています。

プロジェクトの概要:本プロジェクトでは、生後1,000日間に必要な栄養改善サービスに特に重点を置き、慢性栄養不良の主な要因となる生活習慣、サービス及び行動を改善し、新型コロナウィルス感染症の脅威にも対応します。コロナ危機対応としては、2,000万米ドルの追加融資が割り当てられました。これにより、増加する保健医療サービスの需要に対応すべく、感染検査能力・臨時医療施設・移動型医療施設を拡大します。

期待される主な成果:

- 以下を含む基本的な保健・栄養・人口家族計画サービスを680,000人に提供:
  - 5歳未満の40万人の子供に予防接種を実施
  - 28万人の女性と5歳未満の子どもに基本的な栄養サービスを提供
- 5,000人の医療従事者に新型コロナウィルス感染症対策トレーニングを実施
- 新型コロナウィルス感染症に対応する暫定的な2つの病院を建設

世界銀行（IBRD）融資承認額: 1億米ドル
資金拠出完了予定: 2024年

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。（英語）：
https://projects.worldbank.org/en/projects-operations/project-detail/P159213

THE WORLD BANK
Treasury

インド

包括的な製薬産業の改革プロジェクト

現状と課題: インドは高品質のジェネリック医薬品の世界的な生産国です。しかし、製薬会社は過度に収益重視の企業行動を取っているため医薬品の研究開発がおろそかになり、途上国で需要の大きい医療品の開発や生産が後回しになっています。そのため自国の人々の病気への対処が重荷となっています。その結果、適切な価格での医療サービスが受けられないとの不安がインド国内で拡大しています。

プロジェクトの概要:

本プロジェクトは、公衆衛生の優先課題に対するバイオ医薬品及び医療機器のイノベーションを促進することを目的としています。具体的には、以下が含まれています。

- 低コストのワクチン、バイオ医薬品、診断、および医療機器の臨床試験から公式に承認されるプロセスの短期化
- インド政府のバイオテクノロジー産業研究支援プログラム（BIRAC）への資金提供
- 企業、研究・学術機関、実務担当者に助成金を提供し、初期段階のバイオ製造、臨床開発、研修、技術移転を支援

期待される主な成果:

- 優先すべき医療に対処する50のも医療製品が、開発のプロセスを少なくとも1段階前進させた製品開発を実施
- 23もの技術が製造または商品化のためのライセンスを取得
- １４件の国際的な出版物を発行
- 6,295人に研修を実施

世界銀行（IBRD）融資承認額: 1億2,500万米ドル

資金拠出完了予定: 2024年

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。（英語）：
https://projects.worldbank.org/en/projects-operations/project-detail/P156241?lang=en

レバノン

ベイルート公共交通機関プロジェクト

現状と課題:レバノンは世界で最も人口密度の高い国の一つです。人口の約87%が都市部に住んでおり、そのうち半数以上がベイルート地域に住んでいます。レバノンの交通渋滞の経済的コストは20億米ドル以上と推定され、国内総生産の5%から10%に相当します。シリア難民の増加を含む人口増加により、交通量は25%も増加しています。

プロジェクト目的と概要:広域ベイルートとベイルート北部の港湾地区において、公共交通機関の速度、質、アクセスを改善をします。本プロジェクトは、貧困層、女性、若者などの脆弱なグループの移動性（モビリティ）を高め、安全性を確保しながら、交通に係る負担の軽減、雇用の創出、経済の活性化に必要なインフラを提供します。

期待される主な成果:

- 年間2000人の所得の低いレバノン人やシリア人の雇用を創出
- １日30万人のベイルートと北部郊外間の通勤時間が半分に短縮
- 交通渋滞の削減
- 二酸化炭素換算で年間6万トンに相当するの温暖化ガス排出を削減

世界銀行（IBRD）融資承認額: 2億2,520万米ドル

資金拠出完了予定: 2023年

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。（英語）：
https://projects.worldbank.org/en/projects-operations/project-detail/P160224?lang=en

THE WORLD BANK
Treasury

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

セルビア

デジタル・ガバナンス促進プロジェクト

現状と課題: : セルビア政府は、新型コロナウィルス感染症拡大の危機に迅速に対応し、パンデミックの第二波に備えるためにも公共サービスのデジタル化を重視しています。しかしながら、セルビア政府が電子的行政サービス強化に重点を置く一方で、その取り組みは上手く調整されておらず、部分的にしか資金も提供されていません。多くの登録や情報のデータ・ベースは断片化されているため、電子サービスは非効率的になっており、市民や企業が行政サービス受ける際には、時間とコストの面でさらなる負担を強いられています。

プロジェクト目的と概要: 本プロジェクトは、電子政府サービスへのアクセスと効率性の向上を目的としています。新型コロナウィルス感染症の拡大を受けて以下の２つの取り組みが導入されました。

（1）デジタル・サービス提供への移行を支援するための政府機関の事業継続性評価

（2）政府サービスへのモバイル・アクセスを可能にするソフトウェア・ソリューションの開発

期待される主な成果:

- オンラインで利用可能な電子政府サービスが4件から30件に増加
- 200万人にオンライン・サービスを提供
- オンライン・サービスに対するユーザーの満足度を50%向上

IBRD Financing: 5,000万米ドル

Closing: 2024年

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。（英語）：
https://projects.worldbank.org/en/projects-operations/project-detail/P164824

THE WORLD BANK
Treasury

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
11 住み続けられる まちづくりを
13 気候変動に 具体的な対策を

© World Bank

トルコ

公共施設のエネルギー効率化プロジェクト

現状と課題:トルコが、気候変動対策と環境保護に取組みながら経済成長を維持するには、エネルギーの効率化が極めて重要です。トルコの一人当たりのエネルギー消費量が増加するにつれ、エネルギー強度＊も増加すると予測されています。トルコのエネルギー輸入量は、国の総輸入量のほぼ19%を占めているため、エネルギー強度の増加は、安定的で適切な価格のエネルギー供給に悪影響を及ぼします。また、トルコでは温室効果ガス（GHG）排出量の72.2%をエネルギーセクターが占めており、環境にも悪影響を及ぼしています。

プロジェクトの概要:本プロジェクトの目標は、中央政府の建物のエネルギー消費量の削減です。公共施設のエネルギー効率化国家プログラムも拡大すべく、持続可能な資金調達メカニズムの開発も支援します。政府関係の建物（学校や病院などの公共施設）の改修を支援するとともに、プロジェクトの拡大と持続性を確保するために、プロジェクト実施に必要な技術的支援も強化しています。

期待される主な成果:

- 年間315 GWhのエネルギー消費量減少
- 二酸化炭素換算で年間 225,000トンの排出量削減
- 620の建物で実施
- 年間1,800万米ドルのエネルギー消費コスト削減

世界銀行（IBRD）融資承認額: 1億5,000万米ドル

資金拠出完了予定: 2025年

＊エネルギー強度：GDP1単位当たりのエネルギー消費量

プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。（英語）：
https://projects.worldbank.org/en/projects-operations/project-detail/P162762

THE WORLD BANK
Treasury

世界銀行東京事務所　財務局

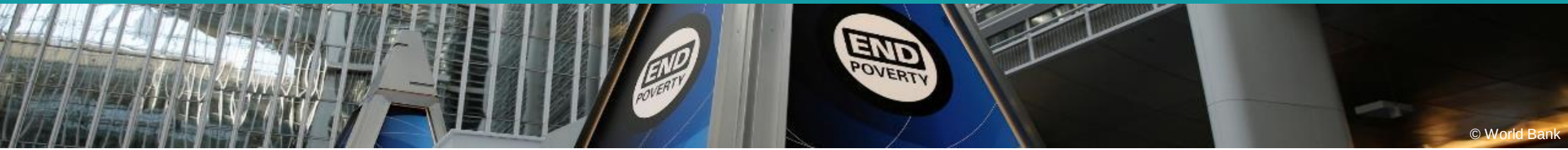
ウェブサイト	treasury.worldbank.org/ja/about/unit/treasury/ibrd
電話番号	03-3597-6729
Fax	03-3597-6695
Email	seginsai@worldbank.org
住所	〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階

Pricing Sources	
Bloomberg	IBRD <Govt> <Go> or IBRD <Go>
Discount Notes	WBDN <Go>

THE WORLD BANK
Treasury

THE WORLD BANK IBRD

Acknowledgements and Disclaimers



© World Bank

- Photos, graphics and content © The World Bank and as noted. Cover photo credits (from left to right): © World Bank, © Eefje Verbeek/iStock, © bru_greg/iStock.
- This presentation has been prepared by the World Bank (International Bank for Reconstruction and Development, IBRD) for information purposes only, and the IBRD makes no representation, warranty or assurance of any kind, express or implied, as to the accuracy or completeness of any of the information contained herein.
- No Offer or Solicitation Regarding Securities. This presentation may include information relating to certain IBRD securities. Any such information is provided only for general informational purposes and does not constitute an offer to sell or a solicitation of an offer to buy any IBRD securities. All information relating to securities should be read in conjunction with the appropriate prospectus and any applicable supplement and Final Terms thereto, including the description of the risks with respect to an investment in such securities, which may be substantial and include the loss of principal. The securities mentioned herein may not be eligible for sale in certain jurisdictions or to certain persons.
- Consult with Advisors. Investors considering purchasing an IBRD security should consult their own financial and legal advisors for information about such security, the risks and investment considerations arising from an investment in such security, the appropriate tools to analyze such investment, and the suitability of such investment to each investor's particular circumstances.
- No Guarantee as to Financial Results. IBRD does not warrant, guarantee or make any representation or warranties whatsoever, express or implied, or assumes any liability to investors regarding the financial results of the IBRD securities described herein.
- Each recipient of this presentation is deemed to acknowledge that this presentation is a proprietary document of IBRD and by receipt hereof agrees to treat it as confidential and not disclose it, or permit disclosure of it, to third parties without the prior written consent of the IBRD. All content (including, without limitation, the graphics, icons, and overall appearance of the presentation and its content) are the property of the IBRD. The IBRD does not waive any of its proprietary rights therein including, but not limited to, copyrights, trademarks and other intellectual property rights.
- This presentation includes forward-looking statements. These forward-looking statements include statements concerning plans, objectives, goals, strategies, future events or performance, and underlying assumptions and other statements, which are other than statements of historical facts. The words "believe," "expect," "anticipate," "intends," "estimate," "forecast," "project," "will," "may," "should" and similar expressions identify forward-looking statements. The forward-looking statements in this presentation are based upon various assumptions, many of which are based, in turn, upon further assumptions, including, without limitation, management's examination of historical operating trends, data contained in IBRD’s records and other data available from third parties. Although IBRD believes that these assumptions were reasonable when made, these assumptions are inherently subject to significant uncertainties and contingencies which are difficult or impossible to predict and are beyond its control, and IBRD may not achieve or accomplish these expectations, beliefs or projections. Neither IBRD, nor any of its members, directors, officers, agents, employees or advisers intend or have any duty or obligation to supplement, amend, update or revise any of the forward-looking statements contained in this presentation.

原文は英語です。英語版と日本語翻訳版との間に内容の相違がある場合は、英語版を優先します。

THE WORLD BANK
Treasury